



## チュンポンポンピサイ学校のお知らせ

### 公務の運営における正当な行為について

チュンポンポンピサイ学校は、政府機関のモラル及び透明性評価基準に基づく実行と職場内における汚職防止・公務員のモラルの向上及び透明性の確保に関する制度の強化に相互協力するため、汚職及び不正行為を未然に防止するために、「モラル且つ透明性をもつ組織」になろうという意志を示しました。

そのため、公務運営における正当な行為を以下のようなものにします。

一 職務の執行 職務の基準に従い、責任・透明性・アカウンタビリティに重点をおき、市民やサービス利用者に対する差別なく公平且つ平等に執行のほか、利害関係者から金銭・物品の贈与又は利益の供与を受け取らないこと。

二 予算使用 予算に関する法律や規則を守りながら、目的に沿って、予算を無駄使いせず、透明かつ効果的に使用する。内部または外部に監査される際、その使用の説明をいつでも可能にすること。

三 組織の道徳文化 すべての学校職員は誠実に職務を遂行します。

正直、自分の利益のためにその立場を使わないすべての種類の腐敗を無視せず、代理店の汚職を阻止するための措置を講じます 組織に良い価値を創造する

四 仕事(サービス)の質 国民・市民・国の利益を重視し、利用手続きに従い、指定期間内に、中立公正を確保しながら、サービスを提供。

五 業務改善の取り組み 国民・利用者がサービスの提供をより速やかに且つ容易に受けることができるように当事務局のサービスシステムはデジタル化による改善。

2022年07月21日に発表しました。

( ピパット シースカパン )

校長